事業番号	05 09 07	事業改善シート(28年度実施事業分)	口当初到	要求	口当初予算第	□補正予算案 ■点検
事 業 名	動物愛護管理対策事業			担当	部局	健康福祉部
					課·局·室	食品•生活衛生課
纵入これ 左	プロジェクト			課	E-mail	shokusei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保				
ī	旭米ッパロロが民所	4 食品・医薬品等の安全確保		5	実施期間	s25 \sim
人口定着・ 確かな暮 らし実現総 合戦略	信州創生の基本方針					
	施策展開					

1 事業の概要

目指す姿 動物愛護と適正な飼養管理の普及により、動物による危害を防止し、人と動物とが共生する社会の実現を図る。

現状 (予算編成 時)

- ・犬猫の引取数の減少、保護動物の返還の増大、譲渡数の増大、致死処分頭数の減少を図っている。 ・飼い主等への適正な飼養を普及啓発することにより、周辺の生活環境の保全や動物虐待の防止を図っている。
- ・動物ふれあい事業による動物介在活動を推進し、癒し効果を活用した人の健康と福祉向上を図っている。

県が関与 する理由

成果目標: 事業内容 県でなければ実施不可(内部管理)

【左記の説明、根拠法令等】

狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律、動物の愛護及び管理に関する条例

① 成果目標(H28)

県民との協働による実施:

・犬猫の致死処分頭数が前年度(H26年度861頭)を下回る。

実施中

・動物ふれあい事業(来館者に対する事業及び訪問による事業)の参加者が10,000人を上回る(動物介在活動の推進のため、利用者 の1割以上に動物ふれあい事業を実施する。)

② 事業内容

(単位:千円)

項目	実施方法	H28事業実績		Н	H29	
	美胞万伝			(当初)	(決算)	(当初)
動物愛護管理対策	直接	・狂犬病予防のための徘徊犬の保護抑留・狂犬病予防及び動物愛護管理技術研修・動物愛護推進員の活動(198名委嘱)	~	3,383	3,453	2,061
		動物愛護フェスティバルの開催(中信地区	900	900	900	
犬等管理所運営事業	委託	・管理所運営(2ヵ所)[委託先:朝日サニタ・大等収集輸送(2コース)[委託先:日本追野支店]		13,443	12,053	13,441
動物愛護センター事業	直接委託	・動物愛護の普及啓発、教材の作製・動物ふれあい教室、訪問活動〔委託先:・地域適正(しつけ方)教室(50回)・地域猫の活動支援(飯田、伊那、諏訪)・動物飼養管理研修等	らい教室、訪問活動〔委託先:テスコ(株)〕 しつけ方)教室(50回) 活動支援(飯田、伊那、諏訪)			89,104
			合計	93,462	88,752	105,506

	×	<u> </u>	分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度
	1		前年度繰越			
	予質		当初予算	93,552	93,462	105,506
事	算額		補正予算			
業	n, c		合計(A)	93,552	93,462	105,506
~			一般財源	88,479	87,304	89,764
⊐	Aσ.)	県 債			
7	財派	原	国庫支出金			
^	ス		その他	5,073	6,158	15,742
١	決	算 額(B)		92,671	88,752	
	概		職員数(人)	31.00	31.00	31.00
	人件費		概算人件費 (C)	256,556	245,334	245,334
	概算	概算事業費(B(A)+C)		349,227	334,086	350,840

	厄	は果目標の	達成状況			
項目	H26末	H27末		H29		
供日	П20/		目標	成果	達成状況	目標
犬猫致死処分頭数	861	797	前年を下 回る	454	達成	前年を下 回る
動物ふれあい事業の参 加者人数	9, 638	9, 700	10,000	8, 131	未達成	10,000人

目標に対 する成果 の状況

犬猫の譲渡率は前年度63.9%から今年度73.4%に上昇し、その結果保健所における犬猫処分頭数は前年度の797頭から今年度454頭と 大きく下回り、目標を達成することができた。動物ふれあい事業の開催回数は昨年度を上回ったが(27年度487回、28年度536回)、1回ご との参加者数が少なかったため参加者人数の目標に達しなかった。

2 今後の事業の方向性

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施 今後、事業 をどのよう 「長野県動物愛護管理推進計画」に基づいて、引き続き、動物愛護および適正飼養の普及啓発のために各施策を推進し、犬猫致死処分 にしていき 頭数を更に減少させるために、犬に比較して処分頭数の多い猫の譲渡数を増大させ処分頭数の減少に努める。 たいか